

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	実習
科目名	見学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	40 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格	指定規則の研修を受講した理学療法士。			
《授業科目における学習内容》						
本講義は、まず見学実習の心構えを理解し、医療人としてのマナー・身だしなみに配慮できることを目標とする。次に各ゼミにて、臨床で使用できる技術の習得を目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
臨床実習成績 50%、学内セミナー(症例発表など)・実習出欠状況・提出物など 50%で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書・参考書・講義資料など。						
《授業外における学習方法》						
【実習前】オリエンテーション(実習の目標・心構え・マナーなどの確認)や実習前準備(各種疾患の基礎知識の整理、検査・測定など実技練習、動作観察・分析の確認など)を行う。【実習中】事前学習(実習内容の確認・準備)、事後学習(実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など)を行う。【実習後】学内セミナー(実習報告会など)、実習担当教員からのフィードバック、実習指導者からの実習生評価をもとに実習での課題を確認する。						
《履修に当たっての留意点》						
実習生としての態度・マナーに留意し、事前の準備、実習指導者とのコミュニケーションを心がけ、主体性のある有意義な実習を送ること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習の目的を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分)	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション、見学実習の目的を理解する		(事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)	
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習の目的を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分)	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション、見学実習の目的を理解する②		(事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)	
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	福祉施設を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分)	
		各コマにおける授業予定	介護施設を説明できる		(事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)	
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	福祉施設を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分)	
		各コマにおける授業予定	介護施設を説明できる②		(事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)	
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習の目的を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分)	
		各コマにおける授業予定	見学実習に向けて取り組むべき課題を理解する		(事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習の目的を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	見学実習に向けて取り組むべき課題を理解する②		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	専門職としてのマナーを身につけることが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	専門職としてのマナーを理解し、行動できる		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	専門職としてのマナーを身につけることが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	専門職としてのマナーを理解し、行動できる②		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	介護施設を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	介護施設を説明できる①		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	介護施設を理解することが出来る	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	介護施設を説明できる②		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習を通じて介護の現場を理解する	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	介護施設での見学実習		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習を通じて介護の現場を理解する	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	介護施設での見学実習		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習を通じて介護の現場を理解する	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	介護施設での見学実習		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習で得た情報をクラスで共有できる	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	見学実習内容の発表		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	見学実習で得た情報をクラスで共有できる	教科書・参考書・ 講義資料など	(事前学習) 実習内容の確認・準備(30分) (事後学習) 実習内容の整理・振り返り、課題について調べ学習など(30分)
		各コマにおける授業予定	見学実習内容の発表		